

令和元年度 岐阜県古文書読解講習会

主催：岐阜県 共催：岐阜県教育委員会 実施：岐阜県歴史資料保存協会

級	開催日	会場	講師（敬称略）	講座表題（史料名）
入門・初級	7月 22日(月)	飛騨会場 (飛騨総合 庁舎) 定員70名	元古川町史編纂委員 本永 義博 こくふ歴まちネット代表・安国寺副住職 堀 祥岳	明治37年古川大火関係資料・釜崎村御年貢皆済目録 郡代豊田友直『飛騨在勤中日記』天保11年8月1日条 (『豊田友直日記』Z7-218)
	7月 23日(火)		県歴史資料保存協会副会長 北野 興策 郷土史家 福井 重治	差入納得證文一門徒跡式相続をめぐる当時の世相 享保9年、飛騨代官引継ぎ帳面
	7月 27日(土)	東濃会場 (瑞浪市総合 文化センター) 定員100名	岐阜大学地域科学部地域資料・情報セ ンター 中尾喜代美 苗木遠山史料館資料調査員 加藤 宣義	加納藩傘御産物規定の請書 苗木物語ー苗木遠山氏の戦国末期から江戸初期までを綴るー 『瑞林寺文書』から
	7月 28日(日)		美濃加茂市民ミュージアム館長 可児 光生 多治見市文化財保護センター学芸員 岩井 美和	西浦屋江戸店御用金銀下改 掛屋 請証文
	7月 30日(火)	中濃会場 (可茂総合 庁舎) 定員100名	県歴史資料保存協会理事 佐藤 光一 可児郷土歴史館学芸員 大海 崇代	『万留帳』第11番から 文久四年將軍上洛の様子など 江戸時代の村の史料を読み解く～村の事件のその後～
	7月 31日(水)		正眼短期大学教授 鈴木 重喜 美濃市史編纂委員・協会理事 古田 憲司	尾張藩四代吉通の成瀬家への御成の記録を読む 天文美濃の大乱 汾陽寺文書・龍徳寺文書を読む
	8月 16日(金)	岐阜会場 (シンクタンク 庁舎) 定員100名	県歴史資料館学芸業務専門職 坂口 浩之 犬山城白帝文庫主任学芸員 笥 真理子	輪中の村の史料を読むー桑原輪中三ツ分一件ー 朝鮮通信使についての史料
	8月 22日(木)		岐阜女子大学講師 辻 公子 岐阜県歴史資料館学芸員 入江 康太	美濃の旧記を読む 慶長五年岐阜城落城に関する史料ー土佐国蠹簡集残片からー
	8月 20日(火)	西濃会場 (西濃総合 庁舎) 定員100名	笠松町歴史未来館学芸員・協会副会長 高木 敏彦 海津市歴史民俗資料館学芸員 水谷 容子	高嶋久右衛門家文書 家数人別増減書上帳 他 「高須藩主 御馬療治につき……」
	8月 21日(水)		元岐阜県歴史資料館職員 吉田 義治 元中学校長・郷土史家 田中 豊	「信長公記」第3巻を読み解く(1) 清和源氏土岐由来記(その十)
中級	8月 29日(木)	中級会場 (シンクタンク 庁舎) 定員100名	元岐阜県歴史資料館長・協会長 小川 敏雄 元大垣市史編纂室長 清水 進	方県郡小西郷村庄屋後見「公用日記」 文禄3年10月 児玉弉兵衛折紙他 山年貢関係文書
	8月 30日(金)		中部大学人文学部教授 水野 智之 岐阜女子大学教授・協会顧問 丸山幸太郎	秀吉文書を読み解くー岐阜市歴史博物館所蔵文書からー 明智光秀関係文書を読む

○「入門・初級」は各会場とも、**第1日目午前は入門講座**で、同日の午後と第2日目(全日)が初級講座です。

※岐阜会場は、今年度は、第2日目は6日後ですのでご注意ください。

◆日 程 ・受付は午前9時からです。(※当日、**気象警報が出されている場合は、協会HPで確認して下さい**)

・受講時間は午前：9時30分～12時 午後：1時～3時30分です。

◆申込方法 ・ハガキ・WEBサイト・FAXで下記事項を記入の上、お申し込みください。

※記入事項 ①会場 ②〒番号・住所 ③氏名 ④電話番号

※複数会場参加ご希望の方は、すべての会場を記入してください。

※WEBサイトでお申し込みの場合は、「岐阜県歴史資料保存協会」で検索して下さい。

※申込みされた方には受講証を送付します。受講当日その受講証をご持参ください。

※申込みに記載された個人情報は、今後の連絡についてのみに使用します。

◆参加費 ・会場テキスト(全会場分の『史料集』と『解読集』を収録)を購入していただきます。
一般：3,000円 学生(学生証を受付で提示して下さい)・会員：2,000円です。

・複数会場にご参加の場合は、1会場でテキストを購入いただければ結構です。

◆その他 ・持ち物：筆記用具・昼食は各自でご用意ください。・**冷房調節が困難ですので上着等お持ち下さい。**

◆申込先 〒500-8014 岐阜市夕陽ヶ丘4番地 岐阜県歴史資料館内 岐阜県歴史資料保存協会

TELL・FAX；058-214-8561 (歴史資料館内線)058-263-6678

